

【第11回目津志田保育園三者懇談会】

日時 平成21年1月16日（金） 12時30分～

場所 津志田保育園ホール

出席者 津志田保育園保護者16人

内容

保 保護者

津 津志田保育園

市 市役所

市 お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

これから津志田保育園の第11回目の三者懇談会を始めさせていただく。よろしくお願ひしたい。

本日は、市役所保健福祉部児童福祉課保育係の赤坂係長、保育相談員の馬場、そして私山本の3名で進めていくのでよろしくお願ひしたい。それでは、赤坂から皆様に一言ごあいさつをさせていただきます。

市 皆様こんにちは。今日は保護者総会の後、お集まりいただきありがとうございます。

4月から社会福祉法人福振会に運営を移管したわけだが、6月に引続いて今年度2回目の三者懇談会となる。12月に皆様からいただいたアンケートの結果が取りまとまったのでご報告させたい。皆さんからご意見やご提言があればお話いただきたい。内容によっては、市に持ち帰って検討するものや、佐藤園長からご回答をいただくものもあるかと思う。是非皆さんから忌憚のないご意見をいただきたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

市 それでは今日の進め方だが、最初に昨年12月に皆様からいただいたアンケートの結果を報告する。

アンケートについては、平成20年12月1日に津志田保育園に在籍する児童の全ての世帯に配布して、今の津志田保育園の保育の現状について書いていただいたので、皆様が日頃どのように感じているかということをご理解いただくとともに、アンケート結果の中で佐藤園長に聞いて見たいということや、市に対するご質問についてお答えできればと考えている。

アンケート結果の報告が終わったら、皆さんから自由に園に対する要望や思い、市に対するご意見がありましたら出していただきたいと思うのでよろしくお願ひしたい。時間的メドとして約30分くらいを予定しているのでよろしくお願ひしたい。

それではアンケートの集計結果について報告する。

-----  
津志田保育園保護者アンケート集計結果の冊子に基づき報告

市 アンケート結果についてご質問，ご意見等あったら自由に発言をお願いします。

市 今，山本からアンケートの結果についてお知らせしたが，このアンケートの内容でもかまわないし，保育園や市に対する要望でもかまわない。是非出していただいて，保護者と園と市による三者で継続して話し合って，より良い保育園運営を目指していきたいと思うので，せっかくの機会なので皆様からご意見をいただければと思う。

保 在籍人数だが，4月当初からかなり増えて子ども達も新しいお友達ができてまた前に戻ったりして，それを何度か繰り返しているが，来年度は今の現状のままでいくのか。もっと増えるのか，クラスの部屋も小さいし，先生も4月，5月，6月，夏場まで大変なようであった。親の方もちょっと不安になったりする場面もあったので民営化になったからなのか，以前のままならこのようにならなかったのにというところがあったので来年はどうなるのか教えて欲しい。

津 基本的には，この施設は120人の定員である。4月当初は90人であった。大体135人から136人までは受け入れたいと考えているし施設的には可能である。その理由の一つとして経営の安定化がある。経営を安定させるためには，定員より少し多く入れなければいけないということである。先生方に給料を支払わなければいけないし，何年か後にはこの建物を改築していかなければいけない。そのための備蓄もしていかなければいけない。建物を建てるためのお金の半分は補助があるが，残り半分は保育園側で積み立てをしていかなければいけない。そういう面もあって定員より若干多めに入所させている。しかし，国の基準では150人入っても大丈夫な施設ということである。しかし，園としては最大135人から136人ぐらいと考えている。

保 それはクラス毎に平均的に入れるということか。差があるのではないか。差が出ないように公平にしていただけなのか。

津 既に保育所に入所している方はそれでいいんだと思う。しかし，これから保育所に入る人のことを考えると，この園に預ける事が出来なければ仕事が出来ないと言われれば，保育士達に事情を説明して話を聞くこともある。1人ならばいいが複数の場合もある。

また，入所している世帯の兄弟姉妹を入れたいと言われれば，もう満杯だから入れないとはいえない場合もある。例えば今4歳の子どもが入所していて，1歳の子どもの預けたいとお話しされれば，先生方に何とか入れることは出来ないかと話をする。そういった事情もご理解いただきたい。子ども達にとっては，広い空間で伸び伸びと遊べる事が一番いいと考えている。そういった多角的な面から検討していきたいと考えている。

施設について，皆さんに一番ご苦勞を掛けているのは門扉だと思っている。子どもを抱えて重い扉を開ける。これを何とか改善したいと考えている。市にも話はしてい

るが、これは2カ所で400万円くらいかかる。また、通用口を付けたいと考えている。そうすれば楽に出入りすることができる。出来れば正面の玄関も自動ドアにしたいと思っている。そうすれば子ども2人を抱えても楽に出入りができる。保護者によっては子ども1人と手を繋いで、もう1人を抱っこしてくる方もいる。ドアが自動であれば楽だろうなと思っている。

これらのことを行うためには、定員より若干多い児童を受け入れていくことが必要である。クラスによっては多少人数が変わるが、保護者のご理解をいただきたいと思う。

市 佐藤園長ありがとうございます。

民営化にあたり市からも福振会に対してお願いしている部分がある。

保護者の中には、民営化しても小さいままの保育園であって欲しいというご意見も確かにいただいた。今園長からお話があったとお入りしている保護者にすれば少人数で保育士の目が行き届いた保育を望まれるのは当然だと思う。しかし、現在の盛岡市では待機児童と呼ばれて、入所申し込みをしているが保育園に入所できない世帯が100世帯を超えている。

だからといって、いきなり一クラスごとに十数人増やすというのではなく、その時の申込み等の状況を見ながら園と連絡と取り調整を行っている。園としての定員が120人。6クラスあることから大体一クラス20人プラスで入所していただいているのが現状である。年長や年中になると小さいクラスよりも多くの人数を受け入れることが可能だし、国の基準では30人までは一人の保育士で保育が可能とされている。しかし、津志田保育園は年長児クラスも年中児クラスも常時2人の保育士が保育にあたっているのだから、他の保育園と比較しても十分過ぎる対応であると考えている。また、市も民営化の激変緩和を目的として臨時の保育士を雇用するための費用を補助している。

保護者の中にはご不満を持っている方もいると思うが、市からのお願い、また法人の経営面等からご理解をいただきたい。

保 一部の民間保育園では、お昼寝用の布団を有料でクリーニングしてくれるというサービスを行っていると聞いたこともあるし、英語教育に力を入れている保育園もあると聞くが、今後津志田保育園ではそういったものを取り入れていく予定はあるのか。

オプションで家庭によってお金を払ってサービスを行う話はあるのか園にお尋ねしたい。また、盛岡市として基本の保育料にないものをオプションのサービスでやることについて容認していく方向なのかお尋ねしたい。

市 まず市の考え方からお答えする。保育については、4月に津志田保育園を引継いでいただいた時点では、昨年度までの公立保育所と同様の保育をしていただきたいという形でお話をしているしそれが移管の条件でもある。当面は引継ぎした保育の方針によって保育を行っていただく。もし、今後保護者会の中でそういった意見がまとまって保育園に意見をお伝えするというのであれば、そのことについて市がダメだとい

うことはない。ただし、保育園の保育として世帯ごとにやれる、やれないという差が付いてくるのであればそれについては問題が生じる。保護者会全体の意見としてやりたいというのであれば園長とよく話し合いをしていただきたいと思う。

その他に子ども達が図書を購入している保育園もある。それは保護者会としてお金を集めて行っている。やり方は色々あると思う。

クリーニングの話もあったが、保育以外でオプションでということについては、全世帯になるのか、保護者の希望によってとなるか分からないが、保育園とよく話し合っ

て決めていただきたい。

今後の園の方針に関する予定については、佐藤園長から願います。

津 新しい保育所保育指針が平成21年度に試行的に実施され、平成22年度から正式に発足するが、その中に保育課程というものがある。入所した時に、あなたのお子さんは、この保育園にいる間にこういうことを保育園で経験しますということを示すことになっている。その中で英語教育を入れるということもできるが、私の基本的な考え方では不要だと思っている。理由は、英語を話せるから国際人ではない。何を語るかによって国際人かが決まる。ドイツの学者などは、なぜ日本の小学校は英語教育を行うのか。すばらしい日本語があるのにという。また、著名な英語学者も不要だといっている。なぜ日本語できちんと物事を考えられないうちに英語で物事を考えることができるのかという疑問の声もある。

私は、保護者がやってくれというのであればできないわけではない。人も探すことが出来る。1日に何時間か、週に何時間か決めてやるならいいが、お遊び程度に英語を学習するというのであれば私は不必要だと考える。それはなぜかというと日本人としての考え方ができないからである。外国は、教育改革というのは自国の国語教育の改革である。日本の教育改革というカリキュラムを変えとか授業時間数を変えとかばかりやっている。日本人として正しく、外国から尊敬される子どもを育てていくためにどうするか、その1点で私は考えている。今、日本の若者は外国に行って恥をかって来ている。音楽会で騒いだり、夜に遊び歩いたり、歴史的建造物に落書きをしたりしている。そういうことではなくとにかく外国に行っても日本人はすばらしいと言われるようになってほしい。江戸時代末期、幕末のころに咸臨丸で日本人がサンフランシスコに行った。その時、ちょんまげ姿で刀を帯刀して整然と歩いた。アメリカの自由な国の人々から歓迎されたその時のことを詩に称えている。そういう気持ちで日本の子どもたち、少なくとも津志田保育園を卒園した子どもたちが正しい日本人として生きていけるようにしてあげたいというのが私の気持ちである。

市 ほかに意見等はないか。本当は皆様から一言ずついただきたいところだが時間の都合があるのでお話のある方お願いしたい。

保 アンケートの集計結果についての答えというのは出てくるのか。

市 自由記述の回答に対する答えか。

津 保育園に関わることについては、保育士同士の意思の疎通がうまくいっていないのではないかというものについては、昨年からご意見をいただいているので改善していくように努めたいと思っている。それから人員の問題についても若い人が多すぎるのではないかというご指摘がある。そういったことから職員研修については今まで以上にお金を使い人も派遣している。職員がそれぞれ次第に成長して皆さんに勉強したものを還元できるようにしていきたい。いろいろ不便なところもあるでしょうし、思うように保育士が動いてくれないこともあるかもしれない。しかし、出来るだけ子どもを中心に、子どもがすくすく成長してまっすぐ伸びていけるように保育士も事務職員も調理員も栄養士も看護師もみんなそのひとつの方向に目を向けて子ども達を育て、子ども達が明日も保育園に来たいと言ってもらえるような保育園を目指して行きたい。クレームは私達にとってはありがたいことなのでどうぞ遠慮なく、こういうことが悪いということを何時でもいいので、園長の私でも、主任でも担任の保育士でもいいので伝えていただきたい。改善できることはどんどん改善していく。施設にしても不便なところがあればすぐには出来ないにしても、改善していく方向で考えていきたいと思っている。

市 今、佐藤園長から園としての考え方をお話いただいたが、市としては民営化について、現在第1次民営化の3年目ということで今年4月からなかの保育園が民営化される。これに皆様からのご意見を反映させて民営化がよりよい方向に進むようにしていきたいと考える。特に市からの回答という形では用意はしていないが民営化を進めるなかでひとつひとつ解決していくように努力していきたいと思う。

保 ほかの公立保育園の保育士たちも、津志田保育園のその後について気にしている人もいると思うのだが、2008年、今年度になってから三者懇談会の議事録やアンケートの結果を市のホームページで公開してないようだが今後も行わないのか。

市 平成20年度に関しては、三者懇談会を一度開催させていただき、たくさんの保護者に出席していただいたが、録音の状態が悪く会議録としてお出ししてない状況である。

今後少しでもまとめ次第お出ししていきたいし、今回のアンケート結果についてはすぐにホームページで公開することとしている。なかの保育園については、三者懇談会を数回開催しており、アンケート結果についてもすべて市のホームページに掲載している。時間があり、ホームページを見る環境にある方は是非ご覧いただきたいと思う。去年の津志田保育園と現在のなかの保育園を比較できるのは皆様だけだし、市としては同様に進めてきているつもりだが、保護者の意見とかをご覧いただきたいと思う。

今日の三者懇談会の内容とアンケート結果は、市のホームページに掲載するのでよろしくお願ひしたい。

保 民営化した結果，金銭的効果についてはそのうち知らせてもらえるのか。

市 それについても，今年度中に1年目の効果ということでご報告していきたいと考えている。それもホームページを使って皆様にお知らせしていきたいと考えている。どうぞ盛岡市のホームページから児童福祉課のページを見ていただければと思う。また，民営化というページもあるのでこちらもご覧いただきたいと思う。

あと皆様から意見等はないか。もしないようであれば佐藤園長から一言ということなのでよろしく願います。

津 昨年の4月から民営化移管ということで，社会福祉法人福振会でこの園舎を引き受け園を運営してきた。4月当初のどさくさからなんとか今落ち着いてきている。それに関して保護者の皆様から力をいただきやってこれたことに感謝申し上げる。アンケートについて子どもたちを人質に取られたら悪く書けないという方もあると思うがそれでもある程度評価していただいたのかなと一つ安堵の気持ちでいる。しかし，ここで安心することなく，これからも保護者の皆さんと一緒に子どもたちが笑顔で暮らせる保育園を目指して地域や保護者から認めてもらえる，そういう保育園にしたいという気持ちで，いたらない点も多々あったと思うが，職員一丸となって盛岡市と協力しながら進めていきたいと考えている。これからもご支援いただきたいと思う。

市 貴重な時間色々ご意見をいただきありがとうございます。

この津志田保育園は，市内でも非常に注目を浴びている保育園となっている。これは，公立保育園だけではなく，私立保育園関係者からも民営化後どのようになっているかということで注目されている。

また，4月からの新規の保育所入所申込にあっても，市内52カ所の保育所中2番目の希望の多さとなっている。先ほどお話したとおり入ることが出来る人数は限られてくるが，いい保育を目指して園長を中心に保育士の皆さんにがんばっていただきたいと市でも思っている。どうぞ保護者の皆さんも園に直接お話しいただき解決していただくのが基本だとは思っているが，そこで解決できない場合は市に対してご意見をいただき，間に立ってお話をしていきたいと考えている。

基本は，子供たちが良い保育を受けてすくすくと育つことと考えているので今後ともご協力をいただきながら進めていきたいと思っている。

これをもって津志田保育園三者懇談会を終了する。

本日はどうもありがとうございました。